

ぱわっく 気づき・発見・いろいろ

第1回 識字・日本語学習の取り組み

見つけたで! こんな色

1995年から2004年までの10年間は、「人権教育のための国連10年」です。

日本語の読み書きや言葉を学びたい方のために、市内各所に識字・日本語学習の場を開設しています。

問 総合生涯学習センター 人権教育係 ☎6345-5009

日本語をはじめて学びたい

基礎レベルの日本語教室



日本語をはじめて学ぶ外国人や帰国者のための教室です。ある程度の会話が可能なところまでの基礎的な日本語を学びます。専門家による授業を年間3期・各2クラスずつおこなっています。

平成16年度
第1期の受講者を募集します!

🕒 5/25～7/29の火・木曜 10:00～12:00 全20回
📍 難波市民学習センター(地下鉄「なんば」、JR・南海・近鉄「難波」) 対 市内在住・在勤・在学で日本語を初めて学ぶ人
👤 定 40人(多数抽選 レベルチェックあり) 料 無料
📄 申 市・区役所、図書館等で配布の申込書を郵送またはFAXで。
📞 5/11(火) 問 6345-5009(FAX 6345-5019 総合生涯学習センター)

自分の住んでいる地域で学びたい

地域識字・日本語交流教室

小学校を活用した「生涯学習ルーム」事業として、市民ボランティアによる住民どうしの交流を中心とした識字・日本語学習を行っています。



読み書きなどを中心に学びたい

識字学級

様々な理由により学校での教育が十分に受けられなかった人々や外国籍住民の方が、言葉や読み書きなどの学習を通じて、自己表現や社会に参加・参画するための力をつける場です。

わんつとあじやましてきます

加島識字学級 (淀川区)



約20名の学習者と約15名のボランティア講師が、毎週1回、夜7時から9時まで学んでいます。学習者は日本に来たばかりの人、話すことはできるけれど読み書きに困っている人、障害のある人など様々で、講師と相談しながら自分たちのペースで学習をしています。基本的には学習者1人に対して講師が1人ということで、世間話も交えながらのアウトホームな雰囲気です。

学習者の声

最初は勉強するのが恥ずかしかったんですけど、でもここでは先生がやさしく教えてくれるので、今は勉強するのがとても楽しくなりました。

この教室に通い始めて今日はまだ4回目ですが、ベトナムでも日本語の勉強はしていました。「日本語は漢字がむずかしい!」

ボランティア講師の声

夜遅くて大変なんですけど、ここで待っていてくれる人がいると思うとやりがいがありますね。

学習をしながらいろいろ話をしています。何よりも学習者や他の先生とのつながりができるのが嬉しいです。

他にも、総合生涯学習センター、市民学習センターや中央青年センター、クレオ大阪等でも、それぞれの施設の特徴を活かした教室が開設されています。また、多様なニーズにこたえるため、ボランティア養成講座やブラッシュアップ研修なども行っています。

知っていますか? 「国連識字の10年」



国際連合は、2003年から2012年までの10年間で「国連識字の10年」と決めました。世界中で1億1300万人の子供が学校に行けず、8億8000万人の成人が読み書きに不自由している状態(そのうち約60%が女性であると言われていいます)を変えするためです。このように国際連合では「すべての人に教育を」を合い言葉に、「識字を支援する環境と文化をつくる」などの6つの柱を示した国際行動計画をつくり、世界で識字に対する取り組みをすすめるよう呼びかけています。

マーク説明 開催日時 対象 定員 費用 会場 出演者・講師 締切日 手話通訳あり 保一時保育あり 申込 問お問い合わせ